

2017（平成 29）年 7 月 20 日（木）教授会議事要旨

出席者：日比野 勤教授 他 69 名

議 事

前回（6 月 15 日）の教授会議事録（案）が承認された。

〔報告事項〕

1. 学部長から、以下の報告があった。

- (1) 教員の海外出張について
- (2) 兼業許可について
- (3) 学内各種委員会委員等の委嘱について
- (4) 客員教授の採用について
- (5) 客員研究員の受入れについて
- (6) 特別研究期間の申請について
- (7) 研究結果報告書の提出について
- (8) 奨学寄付金の受入れについて
- (9) 学部学生の留学許可申請について

1. 全学会議関係

学部長から、前回の教授会以降開催された、科所長会議（6 月 20 日、7 月 4 日、7 月 18 日）、教育運営委員会（6 月 20 日、7 月 4 日）、東京大学評価委員会（6 月 20 日）、拡大入試監理委員会（7 月 4 日）、東京大学予算委員会（7 月 18 日）で扱われた議事のうち、本研究科に関連する重要な事項について報告があった。

〔協議事項〕

1. 留学に伴う追試験について

留学に追試験について一部を保留して承認した。

1. 2017 年度 S セメスター追試験について

2017 年度 S セメスター追試験日程について承認した。あわせて具体的な時間割編成に関しては学務委員会へ一任することを承認した。

1. 研究科・学部内委員等の委嘱について

研究科・学部内委員等の委嘱または委任を承認した。

1. ヒューマニティーズセンター連携研究機構教授への兼務について

ヒューマニティーズセンター連携研究機構教授への兼務を承認した。

1. ビジネスロー・比較法政研究センター特任講師・特任研究員の採用について

2名を限度として2017年10月1日付け採用の募集を承認した。

1. 助教の辞職について

7月31日付け助教の辞職を承認した。

1. 特任教員の採用について

特任教員候補者2名の採用を承認した。

また、職位については、現在の職位に鑑み、それぞれ特任教授、特任准教授とする旨報告された。

1. 准教授人事について

前回の教授会（6月15日）に引き続き審議を行ない、審議が尽きたので投票を行った結果、准教授の採用を決定した。

〔研究室関係〕

○研究室主任から、研究室受付は8月10日(木)～14日(月)を休業状態とし、8月7日(月)～9日(水)の間は3号館1階の受付のみとなる報告があった。

また、総合研究棟への郵便ボックスは通常どおりであるが総合研究棟受付の電話は、3号館へ転送して対応するとの案内があった。

○図書・学術情報委員長から、図書閲覧は8月10日(木)～14日(月)の間を休止とし、12日土曜日も閉室となる旨の案内があった。

〔研究科・学部関係〕

○教員評価委員会委員長から、評価報告書の提出依頼および自己評価報告書の評価について説明があった。

○アジア法教育プログラム運営委員会委員長から、今後のプログラムの適切な実施のため、教員のアジア法関係活動に関して把握する必要があるため、アンケート調査を実施したい旨の依頼があった。

〔その他〕

○研究科長補佐から、8月2日（水）、3日（木）に開催されるオープンキャンパスの催しについて説明があった。

次いで、10月21日（土）に開催されるホームカミングディについて説明があった。

○学部長から、平成29年2月に策定された「東京大学 新たな施設維持管理システム」の基礎となる「施設保全カルテ」作成のための実地調査が行われることとなった旨の説明があり、あわせて当実地調査への協力依頼があった。

次回、「教授会」は、9月7日（木）午前10時00分から開催する。